

科目名		授業形態	担当教員名	
保健体育		講義・実技	田中 靖人	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
様々なスポーツ種目の実践を通し、スポーツの楽しさを味わったり、クラスメートとの親睦を図れることを目指したい。 また、スポーツの必要性や安全面を理解し実践に活かせる態度を養成することや、健康とスポーツに関連するトピックについて講義を通して、スポーツへの興味や関心を高めさせたい。				
授業の到達目標				
スポーツをすることの意義を知り、身体を動かすことの楽しさを味わうこと、健康やスポーツについて、興味関心を深めることを目標とする。				
授業計画				
回	内容			
1	講義：スポーツ活動における我が国の現状			
2	実技：ニュースポーツ１－１（アルティメット、ボッチャ、インディアカ、ドッジビー等）			
3	実技：ニュースポーツ１－２			
4	実技：球技１－１（バスケットボール、バレーボール、フットサル、卓球等）			
5	実技：球技１－２			
6	実技：球技１－３			
7	講義：減量について考える			
8	実技：球技２－１（バスケットボール、バレーボール、フットサル、卓球等）			
9	実技：球技２－２			
10	実技：球技２－３			
11	講義：熱中症とその予防			
12	実技：ニュースポーツ２－１（アルティメット、ボッチャ、インディアカ、ドッジビー等）			
13	実技：ニュースポーツ２－２			
14	実技：ニュースポーツ２－３			
15	講義：健康づくりのために必要なもの			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%	進度や講義内容によっては、レポートに置き換えることがある。		
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
なし				
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
なし				
自由記載	参考文献は定めないが、必要に応じて指示することがある。			
備考				
実技受講の際には、運動にふさわしい服装で臨み、装飾品等は危険防止のため外し、貴重品類は盗難防止のためグラウンドや講堂には持ってこないこと。 けがや病気等で実技ができない場合は報告・相談すること。 天候や進度、履修者数によって実技種目や講義日を変更する場合があります。				